表６a　欧米における新ワクチンの開発状況

小児用ワクチン	その他のワクチン
➢ ロタウイルスワクチン＜FDA 承認済み＞ ➢ 肺炎球菌ワクチン(小児用)＜FDA 承認済み＞ ➢ 髄膜炎菌ワクチン(結合ワクチン)＜FDA 申請済み＞ ➢ MMRV(MMR、水痘)ワクチン＜FDA 承認取得済み＞	➢ HIV ワクチン＜第Ⅲ相＞ ➢ 改良型インフルエンザワクチン＜第Ⅱ相＞ ➢ 肺炎球菌ワクチン(高齢者用)＜第Ⅰ相＞ ➢ デング熱ワクチン＜第Ⅱ相＞ ➢ EB(Epstein-Barr)ウイルスワクチン＜第Ⅱ相＞ ➢ マラリアワクチン＜第Ⅱ相＞ ➢ ヒトパピロマウイルスワクチン(子宮頸癌の予防)＜FDA 申請済み＞ ➢ 性器ヘルペスワクチン＜第Ⅲ相＞ ➢ ヘルペスゾスター(帯状疱疹)＜FDA 申請済み＞
治療ワクチン ➢ 乳癌治療ワクチン＜第Ⅰ相＞ ➢ 前立腺がん治療ワクチン＜第Ⅰ相＞ ➢ 肺癌治療ワクチン＜第Ⅱ相＞ ➢ 黒色腫治療ワクチン＜第Ⅱ相＞	

（日薬連調べ　平成 18 年 2 月現在）

表６b 米国において 2010 年までに開発が期待される新ワクチン

	開発が進行しているもの（平成１８年）
➢ スピロヘータ ➢ クラミジア ➢ サイトメガロウイルス ➢ 高病原性大腸菌 ➢ ピロリ菌 ➢ カプスラーツム型ヒストプラスマ菌 ➢ Ｃ型肝炎 ➢ 多発性硬化症 ➢ 結核菌 ➢ ナイセリア・ゴノレア ➢ 髄膜炎菌Ｂ（ナイセリア属） ➢ パラインフルエンザ ➢ ＲＳウイルス ➢ シゲラ ➢ Ａ群溶連菌 ➢ Ｂ群溶連菌	➢ ロタウイルス ➢ 髄膜炎菌 ➢ ＨＩＶ ➢ インフルエンザ ➢ ＥＢウイルス ➢ 帯状疱疹 ➢ ヒトパピローマウイルス
➢ 治療ワクチン ➢ インスリン依存性糖尿病 ➢ メラノーマ ➢ リウマチ	

Institute of Medicine, “Financing Vaccines in the 21st Century: Assuring Access and Availability (2003) からデータを引用